



## 駆除はどうすればいいの？

### 時期

駆除は、**花が咲き始めの5月上旬頃**から実施すると一番よいでしょう。満開の頃にはたくさんの種ができています。

### 駆除方法

オオキンケイギクは多年生です。大変ですが、**根こそぎ**駆除しましょう。同じ場所で、翌年も続けて抜き取りできると効果的です。

### 処分方法

オオキンケイギクは**法律で栽培や運搬等が禁止**されています。以下の方法を守って駆除を行いましょう。

**根こそぎ！**



## こうすれば、問題なく駆除活動が出来ます！

- ① いつ駆除を行うかを回覧板や掲示板等でお知らせしましょう。
- ② 除去した植物は、丈夫な袋に入れ、しっかりと口を縛って保管しましょう。
- ③ 速やかに自治体のゴミ収集日に出し、ゴミ焼却場へ！
- ④ 生育している場所の管理者に了解を得て行って下さい！

### いつ行うかをお知らせ



### 正しく処分



## 外来植物を拡げないために拡げたいこと！

- ① オオキンケイギクは「特定外来生物」として、**法律で栽培が禁止**（個人の場合、最高懲役3年以下、300万円以下の罰金、企業等の場合は1億円以下の罰金が科せられます）されています！
- ② 繁殖力の強い外来植物は、日本の在来種を追いやり、日本の風景を変え、生物多様性を損なう恐れがあります！
- ③ オオキンケイギク等に罪はなく、持ち込んだのは人間です。**人が原因で自然に悪い影響を及ぼしています。**
- ④ 駆除をしても、短期間ではなかなか減らないのも現実です。息の長い活動にして、**根気よく駆除を続けましょう。**
- ⑤ **守りたい自然や風景を考え、身近で出来る活動を拡げましょう。**



監修：一般財団法人自然環境研究センター 畠瀬 頼子氏

写真提供：一般財団法人自然環境研究センター 畠瀬 頼子氏 / 株式会社建設環境研究所